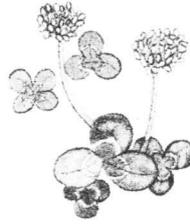


# 気流



題字・角元正燦  
イラスト・野村咲絵

言堂

言堂

新

聞

## 首都直下地震 備えが重要

無職 川村 知一 74

(千葉県松戸市)

政府が、首都直下地震発生直後に国や自治体が行う人命救助や救援物資輸送のための応急対策活動計画をまとめた。大変重要な計画であると同時に、個人としても日頃からの備えの重要性を感じる。

1923年の関東大震災では10万人超の死者の9割近くが、火災が原因だったとされる。首都直下地震が起きた場合、懸念

されるのは、ビルや電柱などが倒壊し、道路がふさがれる事だ。消火の車両が思うように現場に入れなくなることも想像される。その点、計画にはヘリコプターなどによる空からの消火が含まれているようで、態勢をしっかり整えてほしい。

また、木造住宅密集地の住宅の耐震化や、震度5強程度の揺れを感じると電気を止める「感震ブレーカー」の設置なども急ぐ必要があるだろう。